

当院回復期リハビリテーション病棟では毎週日曜日にレクリエーションを行っています。

1月22日(日)は患者さん自身で鬼の面を作り、2月1日(日)はそのお面をかぶって節分の豆まきを行いました。新聞紙を丸めて持ちやすくした”豆”を鬼のお面がついた籠に投げ入れるゲームでした。

参加者の方々は楽しそうに豆を投げ、上手く豆が入ると拍手が起こり、和やかな雰囲気でした。



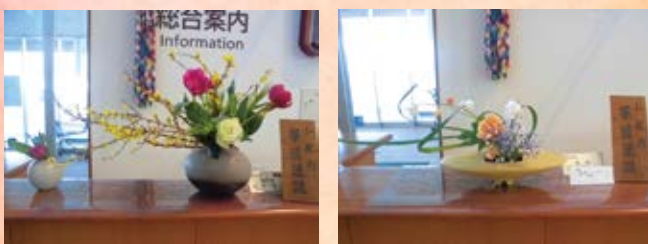
回復期 リハビリ病棟 とは？

脳血管疾患又は大腿骨頸部骨折など急性期病棟で治療を受けた患者さんに対して、日常生活能力の向上及び在宅復帰を目的としてリハビリテーションを集中的に行う病棟です。

当院では、早期から退院支援に取り組み、様々なアプローチで在宅復帰を行っています。



小林市華道連盟より、毎週素晴らしいお花を提供していただいています。正面玄関横にて展示しています。ぜひご覧ください。



院内保育施設の名称が決定しました！

院内保育施設の名称が

『もみのき保育園』

に決定しました！

「もみのき」と、ひらがな表記とすることで、子どもたちにも分かりやすく、そして優しい雰囲気の名称になっています。モミは市の木でもあるため、地域に深いかかわりのある木です。

クリスマスのシンボルでもあるモミの木は、大空に向かってまっすぐに高く育つため強い生命力の象徴とも言われています。子どもたちにも、モミの木のようにまっすぐ元気にスクスク育ってほしいですね！

